

学園だより

温故
創新

義務教育学校 八女市立

上陽北湊学園

JOYO-HOKUZEI compulsory education school

第5号 令和6年8月26日発行

校長 尾島 義弘

令和6年度重点目標 「自分の考えを伝え合う子どもの育成」

37日間の夏休みが終わりました。今年も記録的に暑い夏となりました。また、オリンピックの熱戦の様子も毎日テレビやインターネットで伝えられました。私も日本の選手に限らず世界の様々な国の選手たちの活躍から元気をもらいました。

さて、児童生徒のみなさん、夏休みはどうでしたか。夏休みに入る前の集会で、「自分で決めたことは必ずやりとげましょう」という話をしました。これまでを振り返って、充実した楽しい夏休みとなったでしょうか。今日から先生や友達と一緒に楽しく活動していきましょう。

保護者のみなさま、8月18日のリサイクル活動におきましては早朝からご協力いただき、ありがとうございました。引き続きよろしく願いいたします。



すべてを出し切る！！ ～中体連大会の結果～

6月29日(土)から中体連の八女地区大会が行われました。あいにくの雨続きでアウトドアの大会は延期が続き、気持ちや体を整えることが難しかったと思います。

参加したすべての選手は上陽北湊学園の代表として、最後まであきらめず、これまで練習してきた成果をすべて出し切ることができました。大会の結果を紹介します。



「メン！」筑後地区剣道大会の様子

【卓球部】

団体戦は男女とも予選リーグで惜敗。

個人戦で2名が3位。

ともに**筑後地区大会出場**。



筑後地区卓球大会の様子

【剣道部】

男子団体**優勝**。筑後地区大会**準優勝**。**県大会出場**。

女子団体**準優勝**。筑後地区大会**3位**。**県大会出場**。

女子個人戦で1名3位、2名が**筑後地区大会出場**

男子個人戦で2名が**筑後地区大会出場**



筑後地区剣道大会で選手宣誓を行う様子

【野球部(黒木中、星野中との合同チーム)】

トーナメント初戦で惜敗。

高齢者と共に暮らす社会を ～4年生民生委員との交流～

7月10日(水)、4年生は上陽町の民生児童委員さんとの交流を行いました。八女市の介護長寿課、社会福祉協議会の方が中心となって高齢者のもの忘れについての紙芝居を見たり、装具をつけて高齢者の疑似体験をしたり、車椅子に乗ったり押したりする体験をしたりしました。

4年生は疑似体験等を通してお年寄りの気持ちを理解でき、有意義な学びの場となりました。



装具をつけ高齢者の体験をする様子

思いを伝える ～八女地区青少年弁論大会～



大勢の参加者に向けて発表する様子

7月13日(土)、八女保護区保護司会主催の弁論大会が八女文化会館にて行われました。当日は中学生の部と高校生の部があり、中学生の部には八女地区すべての学校から14名が参加しました。本校からは、9年生の松崎彩水さんが参加しました。松崎さんは、「私たちの未来」と題して曾祖母との関わりで自分なりに考えたことをもとに、高齢者との関わり方について私たちに考えてほしいことを堂々と発表することができました。

安心・安全で平和な社会を ～人権学習・平和学習の取組～

7月は福岡県同和問題啓発強調月間です。その取組として本校では7月に人権学習を行っています。7月12日(金)、1～4年生は授業参観として人権学習を行いました。3年生の学習では「自分のいいところを見つけよう」というめあてで友達のいいところを紹介し合いました。この活動を通して、子供たちは自分では気付かなかったよい面を発見することができていました。



グループで交流する3年生

また、8月6日(火)には平和学習を行いました。平和学習後は児童生徒会主催で平和集会を行い、各学級の代表者が学んだことや感想をオンラインにて全校生徒へ発表しました。子供たちは原爆の怖さや平和の大切さについてしっかり考えることができました。

★音楽部による演奏会★



演奏会の様子

音楽部が北納ホールにて演奏会を行いました。箏の音色がホールに響き渡り、多くの子供たちが聞き入っていました。

★科学の甲子園ジュニアに挑戦★



開始前のリラックスした様子

7月28日(日)、7、8年生6名が地区大会に参加しました。大会は科学技術に関する創造性豊かな人材の育成をねらいとして開催されているもので、チーム(3人)で筆記試験に挑戦しました。